

方

形

周

溝

墓

を

考

え

る

日時：令和3年10月2日（土）10:20開会 9:45受付開始

会場：江戸東京博物館 大ホール（裏面案内図参照）

主催：公益財団法人東京都スポーツ文化事業団 東京都埋蔵文化財センター

共催：公益財団法人かながわ考古学財団

公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団

参加費無料 事前申込み制（定員250名：応募者多数の場合は抽選）

応募方法：往復はがきに氏名・住所・電話番号を明記し、下記までお申込みください。

〒206-0033 東京都多摩市落合1-14-2

東京都埋蔵文化財センター 三都県公開セミナー係

お問合せ電話番号 042-374-8044

*お預かりした個人情報、本事業実施のご案内にのみ利用いたします。

申込締切：令和3年9月10日（金）必着

※本セミナーは、今年1月の緊急事態宣言発出により中止となったものを、改めて開催するものです。
新型コロナウイルス感染拡大状況によりましては、変更・中止となる場合がございます。

『方形周溝墓を考える』開催にあたって

この公開セミナーは、東京都・神奈川県・埼玉県の埋蔵文化財関係財団による連携事業として、平成20年度から毎年開催しております。セミナーでは、各財団が行った発掘調査や研究の成果を広く皆様にお伝えするとともに、財団の業務や役割についてもご理解を深めていただくことを目的に、三都県が持ち回りで行っており、今回は第13回目を迎えました。本来は今年1月に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出により中止しましたものを、このたび開催いたします。

今回は弥生時代から古墳時代前期を対象に、「方形周溝墓」をテーマに開催いたします。「方形周溝墓」は弥生時代から古墳時代前期にかけての主要な墓制の一つであり、その命名の契機は東京都八王子市での宇津木向原遺跡の調査でした。今回は方形周溝墓の「構造」「立地」「集落との関係」に焦点を当て、これまでの発掘調査成果をご紹介しますながら、墓制から見た当時の社会の様子を探っていきたいと思います。多くの方々のご参加を、心よりお待ちしております。

[開催内容]

- 10:20~10:30 開会挨拶 安藤 博(公益財団法人東京都スポーツ文化事業団常務理事・東京都埋蔵文化財センター所長)
- 10:30~10:45 趣旨説明 大西雅也(東京都埋蔵文化財センター)
- 10:45~11:30 基調報告1「東京都内の方形周溝墓～集落との関係を中心に～」
相原正人(東京都埋蔵文化財センター)
- 11:30~12:15 基調報告2「神奈川県内における低地の方形周溝墓～近年の調査成果から～」
戸羽康一(公益財団法人かながわ考古学財団)
- 12:15~13:15 昼食休憩
- 13:15~14:00 基調報告3「方形周溝墓の構造」
青木 弘(公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団)
- 14:00~15:00 記念講演「方形周溝墓研究60年～2つの五輪の間で～」
山岸良二(昭和女子大学)
- 15:00~15:15 休憩
- 15:15~16:15 ミニシンポジウム「方形周溝墓を考える」
- 16:15~16:20 閉会挨拶 山岸由香利(東京都埋蔵文化財センター調査研究部長)
- 16:20 閉会



<会場案内>

江戸東京博物館 大ホール
〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1

【交通】

<徒歩の場合>

JR両国駅西口から徒歩3分

都営地下鉄大江戸線両国駅A3・A4出口から徒歩1分

<バスの場合>

都営バス「錦27」「両28」「門33」系統

墨田区内循環バス「すみだ百景すみまるくん・すみりんちゃん」南部ルート(両国・錦糸町ルート)

「都営両国駅前(江戸東京博物館前)」下車徒歩3分

※開催当日は、マスク着用・検温・手指の消毒など、新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力を、よろしくお願い申し上げます。